

おばあちゃんにあげる「おにぎり」

がすいかがっ。こう。一ねん。のもとななこ

「はいおばあちゃん。おにぎりできたよ」

わたしは、おぶつだんのおばあちゃんにおに

ぎりをおそなえます。おにぎりは、ちいさ

なおちゃんにはいるぐらいのおにぎりです。

まるでぼーるみたいなの。でもおいしいお

にぎりです。おばあちゃん。がうれしそうにし

ているのでわたしもにっこりになります。そ

れに、わたしのよこでおじいちゃんがいちば

んよろこんでいます。おじいちゃん。は「な

なちゃん、おにぎりつくってくれてありがとう

う。おばあちゃんもよろこんでいるよ」とい

います。だから、わたしは、ときどきはやお

まをしておにぎりをつくらせています。

おばあちゃんはやさしくて、りやうりがじ

ょうずでした。わたしは、おばあちゃんがつ

くったおにぎりがおいしくてだいすきでした。

でも、おばあちゃんは今いないので、こん

どはわたしがおばあちゃんにおにぎりをつ

っています。じまんのおにぎりです。

ことしのはるはおとうさんがわたしになう
えをさせてくれました。きかいがうえてで
なかつたとさるをうえます。るぼんずつた
さんうえました。おじいちゃんかボーリング
のみずをだしたり、とめたりすることもお
つだいしました。おじいちゃんやみんなが
うななちゃんにはほんとうになんでもできる
とほめられて、とてもうれしかったです。

なつがおわるころには、ヘリコプターでく

すりをまくのもみました。りもこんでおじさ
んかとばしていました。じょうずだなあとお
もつてみていました。

あきには、まわりもたんぼもみんなきい
にいろづいてきました。もうすぐあたらしい
おこめができます。こんどはおがあさんとい
っしょにあたらしいおこめでおばあちゃんに
おいしいおにぎりをつくらせてあげます。

うおばあちゃん、ななこがつくるおにぎり
まててね。おいしいよ。ななこより。